

## マイクロ波試料前処理装置による飼料の溶液化

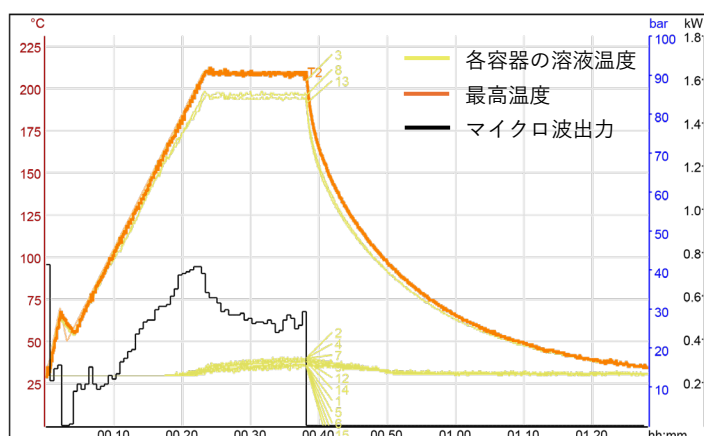
### 【処理条件】

(サンプル) 飼料 0.1 g + (試薬)  $\text{HNO}_3$  5 mL

### 【処理プログラム】

| step | 時間     | 溶液温度  | マイクロ波出力 |
|------|--------|-------|---------|
| 1    | 2 min  | 70°C  | 1800 W  |
| 2    | 1 min  | 50°C  | 0 W     |
| 3    | 20 min | 210°C | 1800 W  |
| 4    | 15 min | 210°C | 1800 W  |

### 【処理状況の動作レポート】



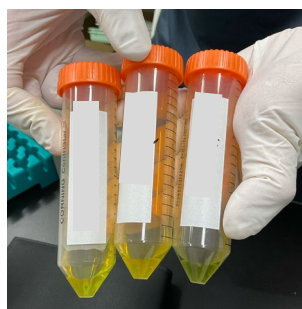
飼料サンプル 0.1 g に  $\text{HNO}_3$  5 mL を加え、  
上記プログラムの通り処理を行った  
プログラム終了後は、40 °C 以下になるまで放冷  
(50 分以上) 後、取り出し

処理容器本数：3 本

### 【処理前】



### 【処理後】



サンプルは、名古屋大学大学院医学系研究科・環境労働衛生学 田崎 啓 講師よりご提供いただきました。

### 参考文献

1. マイルストーンゼネラル. "easyCONTROL標準アプリケーション レポートコードET0278."
2. 技術資料『マイクロ波試料酸分解法における処理温度と時間の設定』 [https://www.milestone-general.com/documents\\_download.html#ethos\\_up-tech](https://www.milestone-general.com/documents_download.html#ethos_up-tech)

問い合わせ先

全学技術センター分析・物質技術支援室

西村 真弓 nishimura@etech.engg.nagoya-u.ac.jp

伊藤 広樹 h-ito@etech.engg.nagoya-u.ac.jp